

R7年度「人口定常化」の実現に向けた主な取組み

(新)(拡) R7年度から追加、拡充となる事業

女性と若者に選ばれ



女性と若者の活躍を応援

(新) 若者参画課を新設 (R7.4~)

若者が積極的に社会に参画できるよう支援するため、こども部を「こども若者部」に改称し、新たに「若者参画課」を組織

(新) 若者の地域参画プラットフォーム事業 (R7.4~)

若者の地域への関心を高めるため、情報プラットフォーム「ぼくらのまつもとデジタルマップ」に学割協賛店等を掲載

若者チャレンジ応援事業

若者が「まちの魅力の向上」等に向けて挑戦する提案事業に対し行う財政的な支援。若者の主体的な社会参画を推進

(拡) ジェンダー平等センター事業

ジェンダー平等センターを拠点として、性差にとらわれない社会を目指して、市民ニーズに対応した講座や相談事業を実施

地域女性活躍推進事業

女性のデジタル人材の育成を目的とした研修講座などを開催し、結婚や子育て後の再就労を応援

奨学金返還支援事業

市内中小企業の人材確保を図り、若年層の地元就職を促進するため、若者の奨学金返還を支援

結婚・出産の希望を叶え



出会い・結婚

結婚支援事業

結婚相談や出会いのイベントの開催

結婚新生活支援事業

結婚に伴い新たな生活を始める新婚世帯に対して、経済的不安の軽減を目的に住居に関する補助金を交付

妊娠・出産

不妊治療費助成事業

特定不妊及び一般不妊治療費の保険適用後自己負担額の2/3を助成。より若い年齢(妊娠適齢期)からの治療開始を支援

(拡) 産後ケア事業 (R6.4~)

出産後の母子に対して身体のケア及び授乳・育児相談等を実施。利用者負担の一部を減免支援

産後ママ家事支援サービス事業

出産後の母体の回復期に家事支援をすることで、母体が休める環境を整備し、身体的負担を軽減

(新) 1か月児健診事業 (R7.4~)

疾病等の早期発見、養育者への支援及び乳児の健康の保持増進を図るため、1か月児健診の費用を補助

安心して子育てできるまち



こども・子育て

福祉医療費給付制度負担軽減事業 (R7.1~)

18歳以下の医療費の窓口負担を完全無償化

こんにちは赤ちゃん事業

地区の民生委員・児童委員及び主任児童委員が乳児がいるご家庭にプレゼントを持って訪問し、地域とのつながりをつくるとともに、子育て情報等を伝えるもの

こどもプラザ運営事業

イオンタウン松本村井内に、こどもプラザと福祉ひろばの機能を有した、多世代交流型子育て支援施設「あんさんぶる」を開設し、市内5館で未就学(主に未就園)の幼児とその保護者を対象に子育て支援事業を実施

スマホで受取・利用

3歳未満児家庭サポートクーポン

3歳未満の子どもを家庭で保育している方に、ファミリーサポート事業、子育てサポーター訪問事業、一時預かり事業、休日保育事業、病児・病後児保育事業、子育て支援ショートステイ、育児ママヘルプサービス事業、産後ママ家事支援サービス事業の電子クーポンを配布し、育児の身体的・精神的負担を軽減

多子世帯子育てクーポン事業

18歳未満の子どもが2人以上いる家族、かつ、就学前の子どもがいる世帯にファミリーサポート事業、子育てサポーター訪問事業の電子クーポンを配布し、育児の身体的・精神的負担を軽減

(新) 保育料軽減事業 (R7.4~)

市内の保育施設に在園する園児を対象に、第2子以降の保育料を無償化(低所得世帯では第1子保育料半額)

(新) 地域型保育事業(未就学児保育施設の拡大) (R7.4~)

待機児童を解消するため、民間事業者による小規模保育事業所の開設経費を補助(令和8年4月開設分)

病児・病後児保育事業

アプリから病児、病後児保育の登録・利用予約等ができるシステムを導入(R6.1~)
病児対象(生後5か月~小学校3年生)
病後児対象(満1歳~未就学児童)

幼児同乗用電動アシスト付自転車普及促進事業

安全基準を満たした幼児同乗用電動アシスト付自転車の購入を補助。補助額は購入自転車本体価格の1/3(最大3万円)

ブックスタート事業・セカンドブック事業・サードブック事業

10か月健診時と3歳児健診時に絵本を1冊と図書館で作成した絵本リストを配布(ブックスタート・セカンドブック事業)松本市立の小学校1年生の教室にブックセットを設置(サードブック事業)

インクルーシブセンター事業 (R6.4~)

発達障がい児等を継続して総合的に支援するため、インクルーシブセンター事業を実施

(新) 医療的ケア児等支援事業 (R7.4~)

災害時に医療的ケア児等の状況に応じた避難行動を支援するための個別計画を策定

子どもの居場所づくり推進事業

地域の子どもに対して、食事を中心とする地域における団らんの場として「子どもの居場所」を運営する団体に交付金を交付

ヤングケアラー支援事業

ヤングケアラー・コーディネーターを中心に、支援体制強化に向けた実態調査と周知啓発を実施

放課後児童クラブ整備事業

施設の老朽化と狭隘化を解消するため、令和7年度は、今井児童センターと田川児童センターの中間改修を実施

学校給食費負担軽減事業

子育て世帯の負担軽減のため、物価上昇に伴う給食費増額分を公費で負担

働き盛り世代の移住・定住

UIターン就業移住支援事業

東京圏等の居住者が、移住して中小企業に就職したりテレワークを行う場合に移住支援金を交付

若者職業なんでも相談

概ね40歳以下を対象に就職や転職に関する相談

新規就農者住宅支援事業

農業実習生、新規就農者向けの家賃補助と空き家リフォーム・取得の補助

新規開業家賃補助事業 (R6.7~)

新規開業者等が市内の店舗を賃借して開業する場合の家賃を補助。R6~移住者向け補助対象要件を拡充。

空き家バンク運営事業

空き家を地域の資源として有効活用を行い、松本市への移住・定住による地域の活性化を図るため、「松本市空き家バンク」を開設

テレワーク事務所設置支援事業

市外事業者が市内の事務所を賃借して本社機能の一部を担うサテライトオフィスを開設する場合の家賃、備品購入費等を補助

(新) 移住推進活動交付金(まつもと住まい誘致プロジェクト) (R7.6~)

地域、行政及び民間企業者との協働により移住者の受け入れに高い意欲を有する地区団体等の活動に対して交付

(新) 保育士移住支援事業 (R7.4~)

県外から市内に転入した保育士資格を持つ者が市内の保育施設に3年以上勤務する意思がある場合に、1年間の家賃補助を行うもの

(新) ふるさと起業家応援事業

クラウドファンディングを通してふるさと納税を募り、その寄附金を財源に松本市在住または移住予定の起業家に対して補助を実施

多様な学びの充実

(拡) 松本デュアルスクール

住民票を異動することなく、松本市の学校に就学することができる制度で、保護者とともにお試し移住し、自然環境や地域特性を生かした松本独自の多様な学習を体験。滞在先の住まいとして、大野川小中学校教員住宅を改修し提供(R7.12予定)

リーディングスクールMatsumotoサポート事業

自校の課題解決に向けたシステム改革や授業改革にチャレンジする意欲あふれる小中学校をリーディング・スクールとし、多様性・創造性・主体性ある教育活動の実現を支援

(新) フリースクール等利用児童支援補助事業 (R7.4~)

不登校の児童生徒の保護者等に対して、フリースクール等の利用料を補助

オンライン教育支援センター (R6.10~)

不登校の児童生徒が社会や支援者につながる手段の一つとして、オンラインの仮想空間(メタバース)等のICTを活用したコミュニケーションづくりや学びの支援等を実施

小規模特認校制度

自然豊かな小規模校での特色ある学びを希望する児童生徒が、市内のどこからでも通学できる制度を安曇小中学校と中山小学校に導入

(新) DX推進モデル校の先進的ICT環境整備事業

DX推進モデル校による子どもたちや教職員の「新しい時代の学び」や「未来思考の新たな学び」等の研究と、全校的な展開を図る【モデル校】丸ノ内中学校、鎌田中学校

地区公民館のフリースペース開放事業 (R6.8~)

地区公民館に「学習・読書・会話・学び」など、幅広い用途で若者が自由に使用できるフリースペースを開設

学都松本寺子屋事業

学校や家庭以外の第三の居場所で子どもたちに学習支援や生活相談、体験学習等を行う団体に交付金を交付

(新) 市立小・中学校用教育支援ソフト導入事業

特別な支援が必要な児童の通常学級での学びを充実させるため、特別教育に携わる教員を支援する教育支援ソフトを導入